

公益社団法人日本ホッケー協会
平成30年度第2回理事会議事録

- I. 日 時 平成30年7月28日(土) 午前11時～午後1時
- II. 場 所 『貸会議室プラザ八重洲北口』5階-3号室
東京都中央区八重洲1-7-4 矢満登ビル
- III. 出席者(理事25名中17名出席)
- (理事) 中曾根弘文・内藤貴詞・中村康夫・寺本祐治・安西浩哉
真 喜代司・瀧上正志・伊吹洋二・千野雅人・今庄充世
矢野茂樹・石川伸男・大久保文義・平尾 豊・宮田 知
奥田竜子・井上雄介
- (監事) 田中 誠・唐澤 新

IV. 審議事項

- (1) 会長・副会長・専務理事・常務理事・委員長の選出
- (2) 旅費規程
- (3) 平成30年度会議開催期日
- (4) 女子ホッケー4ヶ国いばらき国際大会
- (5) 2019女子ホッケーワールドシリーズ(8か国)開催地
- (6) アジア競技大会(ジャカルタ)視察派遣
- (7) その他

V. 報告事項

- (1) 男子3か国テストマッチ
- (2) 女子ワールドカップ視察
- (3) 東京オリンピック関連事項
- (4) その他

VI. 議事内容

1. 開会

- (1) 冒頭、新任の矢野理事、石川理事、大久保理事、平尾理事、宮田理事、奥田理事、井上理事と坂本事務局長が自己紹介を行った。
- (2) 定刻、中村理事が開会を宣言。

- (3) 中曽根理事ご挨拶。
- (4) 中村理事が理事 25 名の内 17 名が出席しているので本理事会は定款第 39 条の規定に定める定足数を満たしており、適法に成立した旨を告げた。
- (5) 中村理事が中曽根理事を議長に推薦し、満場一致で承認された。
- (6) 議長が議事録署名人に田中誠監事と唐澤新監事を、議事録作成人に織井隆司事務局員を指名した。

2. 「審議事項」議事経過及びその結果

- (1) 会長・副会長・専務理事・常務理事・委員長の選出
 - ①中村理事から、中曽根理事を会長（代表理事）として選出したい旨の提案があり、異議なく承認された。
 - ②中曽根会長より、副会長・専務理事・常務理事および各委員長の選出を行ないたい旨の提案があり、異議なく下記の通り承認された。

内藤貴詞	副会長
橋本聖子	副会長
中村康夫	専務理事
寺本祐治	常務理事・普及委員長
安西浩哉	常務理事・強化本部長・東京 2020 オリンピック準備委員長
真喜代司	常務理事・技術委員長
瀧上正志	常務理事・総務委員長
伊吹洋二	常務理事・国際委員長
宮野正喜	広報委員長・マーケティング委員長
井上雄介	財務委員長

- ③業務執行理事会は今後業務執行理事に各委員長も加えたメンバーで拡大業務執行理事会として開催したいと提案があり承認された。また、各委員会の副委員長、委員は次回理事会で審議すること、および本日決定した委員長までを記載した組織図をホームページで公開したいと提案があり承認された。

(2) 旅費規程

適用範囲や運用方法が明確でない点がある等の指摘があった。今後さらに規程を見直すよう努めることを条件に、本日提出されている規程案を承認してはいかがかと提案があり、一同異議なく承認された。

(3) 平成 30 年度会議日程

9 月までの予定は原案通り、以降については変更の可能性もあり今後調整を行うことで提案は承認された。

(4) 女子ホッケー4カ国いばらき国際大会

本年 9 月にワールドランキング上位チームを招致して開催する。アルゼンチンの参加は現時点では確定していない。

問題の所在は認識したうえで、引き続き準備を進める事としては如何かと提案があり、異議なく承認された。

(5) 2019 女子ホッケーワールドシリーズ (8 か国) 開催地

広島が有力な開催地候補だったが、辞退の意向を受けた。

F I H への回答期限が 7 月末なので本日何らかの結論を出したい。

真常務理事が明日広島へ再交渉に行く。

F I H へは開催地に関する回答を 1 週間待ってもらうよう伝える。

(6) アジア競技大会 (ジャカルタ) 視察派遣

技術委員会と事務局あわせて 3 名を視察派遣したい。

異議なく承認

(7) その他

女子ワールドカップ派遣

準決勝、決勝と勝ち進んだ場合、損保ジャパンから幹部が応援に行かれる事になっている。その場合 J H A からも派遣したい、できれば会長に行っていただきたい。

承認

(中曽根会長が所用で退席したため、これ以降内藤副会長が議長代行を務める)

3. 「報告事項」

(1) 男子3カ国大会（テストマッチ）

対ニュージーランドは2勝1敗1分、対ドイツは0勝2敗だった。

(2) 女子ワールドカップ視察

スティックをたたいたりボディチェックについてはいちいち笛を吹かず、ゲームを進める傾向だった。サークル外の破線については少なくとも東京2020オリンピックまでは継続とのことだった。

(3) 東京オリンピック関連事項

競技日程が決まった。（配布資料）

競技時間は日中は避けて9：30～13：15、18：30～22：15と
10：00～13：45、19：00～22：45の2パターン。

照明関係は決定ではないが1000LXの照度を確保して残す方向で進んでいる。

テストイベントは2019年8月17日～21日の予定だが、FIHの判断待ち。男女それぞれ4カ国ずつ招待して実施。

大井ホッケー場は2019年6月末竣工予定。

(4) その他

①FIHの総会が11月1日から3日までインドのニューデリーで開催される。

②技術委員会は東京2020オリンピックに向けて準備と審判育成を進めている。

③提案

日本代表チームにフィジカルコーチを専属で付ける必要があるのではないか。女子はメンタルコーチも有効と聞いている。スタッフをもっと充実するべき。理事会で東京2020オリンピックへの道筋についてもっと議論をするべきだと思う。

④7月の男子3カ国大会で国歌吹奏時に観客が自主的に起立しないので、その前に起立を促すアナウンスをしてもらった。相手国への敬意を表す為に起立は必要。

⑤日経新聞『交遊抄』に一橋大学学長はホッケー部出身と書かれていた。ホッケーをご支援いただけるようお願いしたい。

⑥理事会の議題と資料は前もって配布してもらいたい。

⑦次回理事会は9月8日（土）の予定

以上をもって議事の全部の審議を終了したので、内藤議長代行は午後1時、閉会を宣した。